

新しい政治が始まる。「決断・実行・責任」

プロフィール

■ 1964年(昭和39年)7月30日生まれ、東京都出身、釜石在住。

■ 学歴

1987年3月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業
※体育会・ボクシング部

■ 職歴・議員歴

1987年4月 三和銀行株式会社
(現三菱UFJ銀行) 入行

1993年5月 経済産業省外郭団体IPA出向

2003年7月 JPCERTコーディネーション
センター設立

2013年8月 復興支援員・釜石市へ着任

2015年9月 釜石市議会議員初当選
～2021年8月(2期)

2021年8月 立憲民主党岩手県連復興対策室長
立憲民主党岩手県第2区総支部長

■ 新型コロナウイルス感染症対策に全力を尽くします。

- ①検査・医療提供体制の拡充とワクチン・治療薬の安定供給に努めます。
- ②暮らしと雇用、事業者を守る十分な補償を持続的に継続します。

■ 少子化・人口減少対策の具体的政策を提案します。

- ①所得制限のない高校授業料無償化や給付型奨学金の充実など、保護者の教育負担を軽減します。
- ②東京一極集中を是正し、分権型のデジタル社会構築により地方に働く場を創出します。

■ 東日本大震災津波からの復興を更に推進します。

- ①復興者一人ひとりの幸福追求権を保障し、まちづくり、生業の再生、心のケアに継続して取り組みます。
- ②福島原発事故によるALPS処理水は海洋放出の方針を撤回し、新たな対策を検討します。

■ 地域医療を守ります。

- ①医師の不足や偏在を解消する「地域医療基本法」の制定に取り組みます。
- ②医療・介護・障がい者福祉の連携を強化し地域包括ケアシステムを充実します。

■ 環境破壊を止め、農林水産業の振興を図ります。

- ①気候危機対策を強化し、2050年までに温室効果ガス排出ゼロを実現します。
- ②農業者戸別所得補償制度の復活、農林水産業全体の所得向上を図り、担い手の育成を強化します。

■ 立憲主義を守り、国民の生活が第一の民主政治を確立します。

- ①自公長期政権で破壊が進む立憲主義を守り、熱議に基づき民主政治を確立します。
- ②新しい政治に期待する多くの方々と共闘し、政権交代を成し遂げます。

東日本大震災津波を機に復興支援員として釜石に着任し8年。地域産業の復興を支援する仕事を通し地方が抱える難題に直面してきました。また、2015年より釜石市議会議員として地域の振興に取り組んでまいりました。新型コロナウイルス対策、アベノミクスや外交、隠蔽されたままの多くの問題。安倍・菅政権で顕在化した多くの課題が総括されることなく、政権が変わりました。看板の掛け替えて、国家的危機は乗り切れません。「岩手から新しい政治が始まる。」強い決意で立候補いたしました。「決断・実行・責任」で、命と暮らしを守る政治に、真つすぐに突き進みます。皆さまのご理解、ご支援を心からお願いたします。

立憲民主党公認

大林まさひで

小選挙区は大林まさひで 比例区は立憲民主党

大林まさひで
ホームページ
www.ohba84.com

